

授業科目	政治学演習
演習題目	政府は私たちの暮らしに、どう影響を及ぼすのか？－自治体を通じて学ぶ政府と社会・経済の関係
担当教員	出水
授業の目的	<p>政府は私たちの暮らしに、どのような影響を与えるのでしょうか。</p> <p>直感的には、法令の設定や政策の実施などを介して、多大な影響を与えているだろうと分かるはずですが。</p> <p>このゼミでは、政府が社会や経済に与える影響を、立体的、かつ具体的に学びます。</p> <p>ただ、国次元の政府は、抽象的で実感を伴って学ぶことが難しい。そこで地域政府＝自治体をフィールドに、具体的かつ実感が伴う形で学びます。</p> <p>学外での聞き取り調査やワークショップ、共同作業を通じて学ぶなど、学ぶ手法も実践的なものを交えます。</p> <p>もちろん、多様なテキストの輪読も、当然にゼミの中軸となります。「書いてある通りに読む」が合言葉です。</p>
履修条件	<p>①初めて知ることワクワクする人には、オススメです。</p> <p>②色々な人たちと出会い話をすることに興味がある人にも、オススメです。だからといって、「コミュカ」に自身がない人がダメだというわけではありません。</p> <p>③本を書いてある通りに読めるようになりたい人も歓迎です。</p> <p>④「政治学Ⅰ」や「政治学Ⅱ」を履修していると、とっつきやすいかもしれません。</p>
教科書・参考書	このゼミでは、学期の通常ゼミ、調査合宿、同窓会ゼミ、弁護士のみなさんや他大学のゼミのみなさんとの学習会などを含め、新書や文庫を中心に例年10冊以上のテキストを読みます。
授業の計画・内容	<p>①学期中のゼミはテキストの輪読が中心です。毎回1名が担当部分を報告し質疑と論議をおこないます（新書なら2週間で1冊のペースです）。基本的に「書いてある通りに読む」ことを、まずは目指します。その上で、すでに読んだテキストや学外活動の成果を踏まえて論議します。</p> <p>②対馬市の研究補助金を申請し、対馬市の具体的な政策課題について、聞き取り調査やワークショップなどを兼ねた現地調査を複数回実施します。</p> <p>③弁護士や自治体職員、他大学の教員・学生など学外の方と、ゲストを招いての講演会やワークショップをおこないます。</p>
成績評価の方法	<p>ゼミの参加状況と、最終レポートにより総合的に成績評価をおこないます。</p> <p>最終レポートは、参加者のみなさんが自分で設定したテーマにもとづいて作成します。定期的に進捗報告会をおこない、段階的に完成に向けて積み上げられる仕組みになっています。</p>

